

# 安全への取り組み

## 技術の継承

### ■電気部門の取り組み

電気部門では、安全作業や障害発生時の迅速な復旧等を目的とした「実設訓練」「障害復旧訓練」を毎年実施しており、係員の技術力向上に努めています。また、当社に出入りする請負業者に対しても、業務研修会を開催し、安全面・技能面における教育・訓練を行っています。



協力業者に対する業務研修会



実設訓練の様子

### ■工務部門の取り組み

工務部門では平成16年より技術継承プログラム委員会を立ち上げ、現地研修(年2回)および机上研修(年4回)を実施し、技術力の向上に努めています。



現地研修

現地研修では、専門知識や経験が豊富な現場責任者が中心となって講師を務め、若手社員の技術力向上および技術継承に努めています。



机上研修

机上研修では、軌道に関するあらゆるテーマを取り上げ、発表や議論を通して、知識の習熟に努めています。

### ■車両部門の取り組み

車両部門では作業手順書などを作成して技能・技術力の保持に努めていますが、今後の大量定年時代を鑑み平成13年11月から実施している技術勉強会を、より技能の継承にシフトしたものとして行っています。

その他では指導者育成の研修会を開催し、修了者の指導により、技能継承が合理的に行えるようにしています。また中央職業能力開発協会より、高度熟練技能者として7名が認定を受けています。



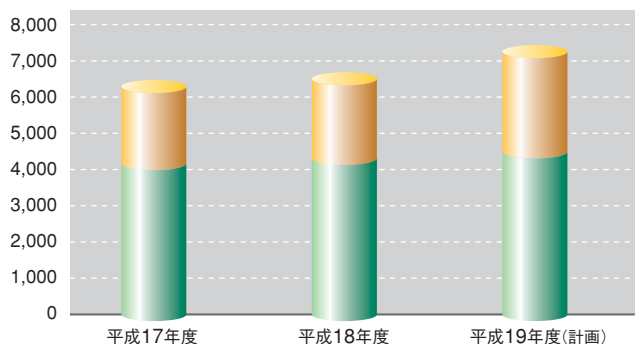
技能継承の勉強会



## 安全投資

単位:百万円

	平成17年度	平成18年度	平成19年度(計画)
安全関連設備投資	4,049	4,141	4,487
その他の鉄道事業設備投資	2,362	2,492	2,663
合計	6,411	6,633	7,150



■ その他の鉄道事業設備投資  
■ 安全関連設備投資